

■ 宮城野の里 職員派遣についてのお願い ■

宮城野の里への職員派遣にご協力いただき、誠にありがとうございます。

そこで、現在、調整いただいている施設のみなさまに老福連事務局からお願いです。

先ほど全日本民医連さんとも調整した結果、今月23日までは、みなさまにご協力いただいたおかげで、宮城野の里の福祉避難所を支える体制は確保できそうな見通しがたちました。(日によっては、現地で要望されている6名以上がすでに配置されている状況のため、地域などへの避難所以外の支援にあたっていただくこともあることを予めご了承ください。)

つきましては、現在検討いただいている施設で、もし勤務調整等が可能であれば、4月23日以降の日程で支援をご検討いただけないかというご相談です。年度はじめということもあり、現場は大変な状況かと思いますが、会員施設、職員の皆様のあたたかいご協力を是非ともお願いいたします。

なお、すでに派遣についてこちらにお申し出いただいている施設の皆様へ連絡です。

本日、ようやく宮城野の里にガスが復旧しました。派遣いただく職員さんにドライシャンプー等の持参を呼びかけましたが、すでにご用意いただいたものにつきましても、地域の避難所などに活用させていただきたく思いますので、よろしければ現地までお持ちください。情報は刻一刻と変化をしております。こちらで得た情報は老福連ホームページ【交流のひろば】などに配信していきますので、各自そちらでご確認くださいませようお願いいたします。

派遣にかかわる相談・調整等はすべて事務局がおこなっております。ご不明な点などございましたら、携帯(090-2593-0611)まで連絡をお願いいたします。



■ 宮城野の里の状況 ■ 4月1日時点

宮城野の里の小野施設長が、老福連ホームページ【交流のひろば】に、みなさんへのメッセージを寄せてくださっています。以下、原文のままご紹介します。

< タイトル : 大震災の支援ありがとうございます >

全国の21老福連加盟の皆様、このたびの大震災に際し、たくさんの物資および人的支援に、心より感謝申し上げます。3週間経過し、宮城野の里にもガスがとおり、これでライフラインは通常に戻りました。公共交通機関が、まだまだ復旧しておりませんし、ガソリンも手に入りにくい状況は変わりありません。けれども、ずいぶん気持ちも体も楽になりました。これも、皆様のおかげです。

震災で家が流されたり、浸水して住めなくなった方々はたくさんおられます。その方たちのご家族や近所の方が亡くなられたり、行方不明だったり、悲惨な事態に胸が突かれます。この方々、特に高齢者の居場所として、「福祉避難所」を開設しています。全国の21老福連の皆様、お忙しいこととは思いますが、福祉避難所に応援に来て下さい。これまでの支援やこちらの取り組みを、是非いつか報告したいと考えています。今日はこれまでにします。又、書き込みますね。